



グランツテクノワークス株式会社（東京都狛江市、代表取締役 宮本鎮郎）は、空港の課題解決に特化した研究開発拠点「terminal.0 HANEDA」※1に参画し、この度当社が販売する、極低反射フィルム（三菱ケミカル社製モスマイト）を、羽田空港第1ターミナルのPOWER LOUNGE SOUTH※の一部ガラスの内側に貼付施工し、2025年12月15日～2026年1月末までの間、客席からの景色の見え方に関する実証実験を開始しました。

実証実験期間中のラウンジ利用者からのアンケート調査結果を元に、今後の空港内での展開可能性について、研究を行ってまいります。

※1 terminal.0 HANEDAは、日本空港ビルデング株式会社様が運営する施設です。

※2 POWER LOUNGE SOUTHは、日本空港ビルデング株式会社様が運営する有料（カード会社提携）ラウンジ。第1ターミナル保安検査場通過後8番搭乗口付近に有るラウンジです。